

耐フッ素型 pH 電極

Fluoride Resistant PH ELECTRODE

本 pH 電極はフッ酸溶液中でも溶けにくい
ガラス膜を使用した耐フッ素用 pH 電極です。

従来、フッ素イオンはガラスを溶解させる性質があるために、普通のガラス膜電極では電極の寿命が極端に短く、殆ど使用できませんでした。そのため、フッ酸溶液の pH 測定はアンチモン電極による測定方法が主となっています。しかし、アンチモン電極の pH 測定範囲は pH4~10 位で、しかも金属表面の酸化被膜は常に磨く煩雑な作業をして感度低下を防止しなければなりません。本耐フッ素型 PH 電極はラボ用 / 工業用に適用可能で、フッ酸混入液の連続測定が可能な新開発 PH 電極です。

仕様

品名	耐フッ素型 pH 電極
型式	GRF-1 (内部液補充型)
使用方法	PPホルダー (PP-1) と組み合わせて使用
検知部	耐フッ酸 pH 感応膜
内部ガラス	鉛フリーガラス
比較電極	Ag-AgCl (内部液 4 モル KCl)
温度補償	無
使用温度	0~45°C
適性使用 pH	pH2~11
電極材質	PVC, バイトン, 特殊ガラス, セラミック
ケーブル長	標準 5m (Y端子付)
参考資料	<p>フッ酸 0.1% (at 25°C) : 連続で約 2500hr フッ酸 0.5% (at 25°C) : 連続で約 500hr フッ酸 5% (at 25°C) : 連続で約 50hr</p> <p>※注意: 耐久時間は目安です。保証するものではありません。 耐久時間は試料の pH、濃度、共存物質により異なります。 ※注意: 高濃度の塩素、過酸化水素、硫化水素、アンモニア等を含む試料の測定は一度ご相談ください。 ※注意: フッ化カルシウム等の懸濁物質を多量に含む試料水の測定は、一度ご相談ください。</p>

GRF-1

外形寸法図

